



## 2 学期終業式:2 学期の振り返りをしました。

※2学期終業式において校長より生徒たちに伝えた内容を抜粋して紹介します。

皆さんの2学期を振り返ってみました。学校教育目標である自主・自立の活動に取り組んだ77日間だったと思います。皆さんの一番の仕事は授業です。学習については通知表の内容を確認して各自で振り返りを行い、冬休み中に課題を解決して3学期に備えてください。

### 1. 生徒会活動、学校行事

さざなみ祭では、生徒会、実行委員会が中心となり新たな試みとして合唱部、吹奏楽部の発表があり大変工夫を凝らした内容で楽しい時間を演出しました。またクラス合唱は、各学級で実行委員や指揮者、伴奏者、パートリーダーが中心となり、生徒主体で練習に取り組み立派な歌声を全校で創り上げることが出来ました。

今回のさざなみ祭は全校が一堂に体育館において開催することが出来ました。本校の伝統である「行事に学級で協力して真剣に取り組む姿勢」の継承が3年生によって下級生に出来たことが一番の成果でした。また葦の渚学級の合唱は指揮者も伴奏者も生徒自身で行うことが出来ました。休み時間も惜しんで練習した成果をしっかりと発表出来たことは大変立派でした。

1・2年生校外学習は実行委員や班長を中心に事前のルール決めや班別行動計画作りから事後学習までしっかり行うことが出来ました。課題については日頃の学校生活に戻して改善して自分たちの成長につなげてください。

#### 2学期を振り返って 生徒主体の活動がたくさん行われました。

##### 生徒会選挙(立会演説)



##### さざなみ祭③(3年生学年合唱)



##### 市川市児童生徒音楽会(学校代表3年7組)



##### 葦の渚学級:合同学習発表会② (さざなみ祭合唱動画放映)



### 2. ボランティア活動

夏休みに引き続き、たくさんの生徒が地域の秋祭りや餅つき等のボランティアに参加しました。3年生の男子生徒で昨年度から学校で募集したボランティア活動に毎回参加して頑張ってくれた生徒がいます。この生徒たちが地域に貢献するという本校の新たな伝統を創ってくれました。

ボランティアを経験した生徒たちが将来のこの街を創る担い手となること、1・2年生がこの新たな伝統を継承することを期待します。

ボランティア④( 福栄3丁目餅つき )



ボランティア⑤( 福栄3丁目餅つき )



### 3. 2学期の皆さんを見ていて

自己受容感を持てるようになって欲しいです。「人間だから悩むのは当たり前、悩んでもいいじゃないか」ということ。自分が悩んでいる自分自身がへこんでしまっている生徒の姿を良く見かけました。みんな他人は悩みなんか見えないように見えますが、悩みのない人はいません。自分だけではないということを知ってください。そうすれば少しは気も楽になります。そして仲間に相談したり知恵を絞って悩みを解決しようと努力することが成長につながります。そこを是非、大切にしてください。

### 4. ノーベル平和賞の授賞について

ノーベル平和賞授賞の理由から、世界に目を向けること、遠い直接見えない戦争に対して、自分たちに何が出来るか、自分たちの学校生活につなげて考えてみましょう。

#### 3学期に向けて



この授賞の理由は？

**今の世界の状況に対する注意喚起**

**「どんなに対立が深まってても話し合いの扉を閉ざさない」**

- ・勝った側が負けた側に対して過酷な要求を行う。
- ・負けた側の人々に不満が高まる。
- ・不満が溜まることで、また戦争が繰り返される。

ノーベル平和賞を知っていますか？

**2024年度  
日本の日本原水爆被害者団体協議会が授賞**

**第二次世界大戦中に広島と長崎で原爆投下の被害にあった人たちの団体**

グローバルで物事考える

グローバル(地球規模) = 世界で起きている戦争

ローカル(自分の足元) = 自分の学校や学級

**「戦争は終わった後が大切」**

**戦ったもの同士がこれまでの憎しみを捨てていかに協力し合えるかが次の戦争を生まないカギになる。**

～お願い:学校だよりは HP でご覧下さい。ペーパーレスにご協力を～

学校の様子は随時、HP に掲載しています。そちらから、ご覧ください。